

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3486 回例会 (令和 8 年 2 月 25 日・水)

今週のプログラム

2月25日(水) ゲストスピーチ

「焼畑の実践とSDGs

里山焼かんかね？」

岸本 晃さん(法文学部2回生)

竹谷清秀さん(法文学部2回生)

「学生FBIの活動について」

学生FBI

西村和真さん(法文学部1回生)

小村悠太さん(法文学部1回生)

北村結菜さん(法文学部1回生)

小田千晴さん(法文学部2回生)

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
2月26日(木)	平 田	ホテルほり江
2月26日(木)	松 江 東	ホテル一畑
3月16日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
3月17日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
3月19日(木)	米 子 中 央	ANAクラウンプラザホテル米子
3月19日(木)	松 江 東	ホテル一畑
3月26日(木)	米 子 中 央	ANAクラウンプラザホテル米子
3月30日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
3月30日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
3月31日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑

次週のプログラム

3月4日(水) ゲストスピーチ

「カサギさんはどうしてそんなことを

やっているんですか？」

KASAGI 代表・デザイナー 笠木真衣氏

2026年2月～3月の予定

- ※ 2月25日(水) バイク形式の食事 13:40～14:50 講演Ⅰ
- 3月4日(水) 定例理事会 講師 作家 田淵久美子氏
- 3月7日(土)～8日(日) 演題 「ヘルンとセツにみる地方創生」
- 会長エレクト・ラーニングセミナー 14:50～15:00 休憩
- 3月25日(水) 次年度理事・役員・委員長会 15:00～15:40 講演Ⅱ
- ホテル一畑 松 18:30～20:50 講師 バストガバナー 庄司尚史氏
- 3月29日(日) 演題 「ロータリーあれこれ」
- 第3・第4・第5グループ合同Intercity Meeting 15:40～16:10 閉会セレモニー
- ホスト：松江しんじ湖RC 会場：ホテル一畑 平安 16:20～16:40 休憩
- 12:15～13:00 受付 16:40～17:50 懇親会
- 13:00～13:30 開会セレモニー

第3485回例会記録

令和 8 年 2 月 18 日 (水・晴れ)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	60	41 (リアル ³⁷ ₄)	19	70.69	81.03

メーカー：山田 (松江南)、角戸 (松江東)、舟越 (松江しんじ湖)、小林 (地区米山学友会総会・奨学生歓送会)、景山 (理事会)

会務報告

後藤 勇会長

- ゲストスピーカー紹介
島根県隠岐支庁 支庁長 曳野晃夫様 (隠岐西郷RC会員)
- 衛星クラブから 4名出席

友塚順子副幹事

- ガバナー事務所より、「第24回台湾RI囲碁大会の案

内」が参りました。

台湾・台北市で開催されます国際大会に合わせ、6月14日・15日の両日開催されます。

詳細は事務局までお願い致します。

- 本日、IM登録料請求書をボックスに入れておりますのでよろしくお願い致します。
- 次週2月25日の食事はバイク形式です。11時30分～12時25分までに済ませ、12時25分には例会場にお集まりください。

委員会報告

- 親睦出席委員会 木村俊一郎委員長
出席報告
- 公共イメージ委員会 杉原 有委員長
ロータリーの友2月号の紹介

プログラム

「隠岐地域の現状」

島根県隠岐支庁 支庁長 ひきのあきお 曳野晃夫氏



ニコニコ箱

19,000 円

後藤、福田（本日のゲストスピーカーの島根県隠岐支庁の曳野晃夫氏をお迎えして。）
小林、友塚（隠岐支庁 曳野様のスピーチを楽しみに。）
木村（①曳野様のスピーチに。②友塚さんの足が早く治りますように。）
小林（腰の手術無事終わって生還しました。IMよろしくお願ひします。）
信太（週報に出席100%の写真まで載せていただきました。これも今は亡き家内の協力のお陰です。）
谷口博（当社の出版物小泉セツ著の「思ひ出の記」がよく売れて、8刷となりました。来週月曜日23日(祝)夕方6時からNHKで紹介されます。なお、今日は小泉セツの命日だそうです。）
事務局島村（小林先生 退院おめでとございます。）

ベストメッセージ賞：該当なし
司会 大谷聡介副会場監督

ひとこと
随想

沖縄にある島根



青木 義 毅

昨年令和7年は終戦から80年を迎える節目の年でありました。

沖縄には、島根県戦没者沖縄慰霊塔「島根の塔」があり、毎年11月に追悼式が斎行されます。以前はご遺族の方々のご参列もありましたが、高齢化と高額な旅費の事も年々参加が難しくなり、今は関係者の方々のみで行われております。また追悼式にあわせて、摩文仁の平和祈念公園内にある「平和の礎」と宜野湾市の「島根の兵（つわもの）奮戦之碑」にもそれぞれ献花をされます。

先の大戦をまだちょっと肌で感じる事ができる時代を、幼少期から学生時代過ごしましたが不勉強で、恥ずかしながら、ほんの20年ほど前に、京都の先輩より、「島根の兵奮戦之碑」があることを教えていただき、その時初めてその存在を知りました。



写真① 島根県戦没者沖縄慰霊塔「島根の塔」糸満市米須1445他（沖縄戦終焉の地）



写真② 島根の兵（つわもの）奮戦之碑 宜野湾市嘉数（嘉数高台公園内）

この碑は、沖縄戦最初の激戦地である嘉数に、県出身の戦没者奮戦のあとを永く記念するために石碑を建立されたそうです。今は嘉数高台公園として整備されていますが、奮戦之碑の隣には京都の塔や嘉数の塔もあり、その裏手には『トーチカ』と呼ばれる鉄筋コンクリート製の防御陣地があります。公園には陣地壕入口や弾痕の壁などもあり、沖縄戦を垣間見ることが出来ます。公園の展望台からは、普天間飛行場が眼下に広がります。正面に基地、左側に海、右側に街と、その地理的・歴史的状况を考えながら、刻一刻と表情を変える、実際の基地を間近で見ていると、いつもの松江での生活が、いかに有難いかを強く思われます。

日々は目の前の事に追われておりますが、節目には手を合わせ、感謝申し上げる事を、これからも忘れず大切にしていかななくてはならないと、あらためて思っております。（神社）